

知っとこ！神美

知っておいてほしい神美を紹介します。

【国指定 建造物 中嶋神社本殿】



豊岡市三宅

●国指定重要文化財 本殿(建造物)

祭神はお菓子の神様、田道間守命(たじまりのみこと)。

その昔、田道間守命は垂仁天皇の命をうけ、常世の国から不老長寿の妙薬「非時香果(ときじくのかくのこのみ)(橘の実と言われている)」を持ち帰った。

橘(たちばな)の実はお菓子の最上級品として珍重されており、田道間守命は「菓祖」とされるようになったとつたえられている。

社名は、田道間守命の墳墓が、垂仁天皇の陵の堀の中に浮かぶ小さな島にあることに由来する。

本殿は棟札(むなふだ)から1423年(応永30)から1428年(正長元)に建造のものと推測され、建物の中心に柱をもつ。全国的にも珍しい二間社流造(にけんしゃながれづくり)。

細部の手法にも特徴があり、室町時代中期の形式を色濃く残している。

毎年、4月の第3日曜日には、祭神にちなんだ「菓子祭」が開催され、菓子業界を筆頭に大勢の参拝客でにぎわいをみせる。(引用 但馬事典)

※神美カルタとのヒント

